



優れた適合性でニーズに確実・迅速な対応

Sm@rt Café® Expertは、多様なアプリケーション搭載を可能にし、高いセキュリティレベルを提供します。Javaプログラミング言語の汎用性により、アプレット開発が容易となり、顧客のニーズに確実・迅速に対応可能となります。



Java Card アーキテクチャのアプレットは、ハードウェアチップに関係なく、すべてのJavaベースのインプリメンテーションで稼働します。Java Cardのセキュリティメカニズムに加え、オープンプラットフォーム技術は、デジタル鍵に基づくアプリケーションの追加・変更・削除なども安全に行なえるよう考慮されています。また、Sm@rt Café® Expertは、カードを再発行することなく、アップグレードされた新たなアプリケーションを顧客に提供できますので、カード寿命を延ばすことができ、導入時間とコストの低減が図れます。

仕様	アプリケーション	JAVAカード採用事例
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 16ビットのセキュリティ・コントローラー ◆ 16Kバイトまたは32KバイトのEEPROM ◆ Java Card 2.1.1対応 ◆ Open Platform 2.0.1'対応 ◆ EMV2000バージョン4.0対応 ◆ T=0, T=1 ◆ 各種メモリマネジメント対応 ◆ DDA/SDA対応 ◆ DPA/SPA対策 ◆ DES, 3-DES, SHA-1, MD-5, RIPEMD-160対応 ◆ 1024ビットRSA暗号コプロセッサ(オプション) ◆ 各種クレジットアプリケーション(VSDC, M-CHIP等)ROMにて対応可 	<p>本製品は、以下の市場に多種多様なアプリケーションを提供しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 金融決済・クレジット市場 ◆ セキュリティ・ソリューション ◆ 健康保険 ◆ 政府関連アプリケーションおよびマルチメディア ◆ PKI、ロイヤリティ、アクセスコントロール <p>最新技術でアプレット開発を容易に</p> <p>Sm@rtCafé® Professional Toolkit 2.0は、Javaアプレットの開発およびシミュレーション環境を提供するツールキットです。ソフトウェア、スマートカードリーダー、アプレットリーダーおよびテストカードで構成され、Windows 2000/NT/MEプラットフォームで稼働し、標準規格に準拠しています。</p>	<p>2002年 JAVAカード供給枚数世界一</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 台湾健康保険カード：2400万枚 ◆ マカオ身分証明カード：55万枚 ◆ オーストラリア ANZ銀行向けカード：60万枚 <p>G&Dのサービス内容</p> <p>スマートカード事業での幅広い経験・実績により、Java Cardに関するあらゆるサービスを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ アプレット開発 ◆ カード製造 ◆ モジュール組込 ◆ 発行 ◆ ビューローサービス ◆ サポート、コンサルティングおよび統合サービス

© Giesecke & Devrient GmbH, 2001.
技術データは変更されることがあります。
G&D/GAO 特許
Sm@rt Café®はGiesecke & Devrient GmbHの登録商標です。
JavaとJava Cardは、Sun Microsystems, Inc. 01/02の登録商標です。

ギーゼッケ アンド デブリエント株式会社
〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目24番14号
Tel 03-3504-5910 Fax 03-3504-5924
Info.gdtk@jp.gi-de.com
http://www.gdjapan.com

03/05/500



Giesecke & Devrient